

【平成29年度「新しい東北」交流拡大モデル事業】～株式会社JTB東北～

東北における訪日外国人の周遊観光促進に向けたバス路線活用事業

背景・目的

外国人観光客の誘客にあたっては、観光客の広域的な周遊の促進が不可欠であるものの、東北は交通結節点から観光地が離れていることが多いため観光地へのアクセスが悪く、特に外国人個人旅行者(FIT)に向けた二次交通の改善・充実が必要

 高速バスを活用して、魅力的な周遊ルートを巡る価格訴求型のランドパッケージを造成・販売。あわせて一般路線バスとの乗継情報を携帯端末で提供し、主にFITを対象に二次交通の改善モデルを構築 (対象市場：タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア等)

主な実施取組の内容

【取組① 価格訴求型のランドパッケージの造成】

「TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET」(※)を活用したモデルコースを策定し、それらを基にしてランドパッケージを造成し販売

- 日本の奥の院東北探訪ルートをもとにした10のモデルコースを策定
- TOHOKU HIGHWAY BUS TICKETと自由度が高い1泊又は複数泊がセットになったランドパッケージをBtoCのOTAサイトを通じて販売

(※) 訪日外国人観光客を対象に東北域内の高速バスに4日間または7日間何度でも乗り降りできるチケット。

■旅行商品参加イメージ



【取組② 情報発信】

■FACEBOOKでの発信

■海外旅行博での発信

四季折々の東北の観光素材を紹介するFACEBOOK等による情報発信とともに、ランドパッケージの紹介と申込みサイトへの誘導を実施。



【取組③ 一般路線バスとの乗継情報の整備】

高速バスで都市間を移動した後、観光地へ向かう一般路線バスとの乗継情報を容易に取得できる乗換案内サイトを充実

■乗換案内の環境を整備



アナログ時刻データ + 未登録時刻データ = 乗換案内提供

- バス会社の協力のもと未収集だった一般路線バス情報を収集
- 正確なバス停名でなくても、観光地名でも最寄りのバス停が表示されるようにサイトを改修
- バス停の位置情報も瞬時に検索が可能

成果目標

○送客数	200人
○延べ宿泊者数	800人泊
○乗換案内PV	200件(月)
○Fun! Japanリーチ数	20万件(累計)

実績

○送客数	80人
○延べ宿泊者数	250人泊
○乗換案内PV	963件(月)
○Fun! Japanリーチ数	23万件(累計)

得られた成果

- 高速バスを利用したランドパッケージ造成、路線バスとの乗継検索システム提供により、外国人旅行者がバスで周遊できる環境を整備。
- 送客数・宿泊者数は目標未達成。一方で、乗換案内PVは目標を大幅に上回り、認知度向上や商品外での送客に貢献している可能性。

今後に向けた課題・活動の見通し

- 利用者の移動動態や乗継情報の検索動向を踏まえ、モデルコースやランドパッケージを更に使いやすいものに改良
- 高速バスと一般路線バスを活用した周遊モデルが、東北域内の観光地を周遊に便利なツールとして認知されるよう情報発信を展開
- これらにより、ランドパッケージの販売増につなげる